

令和6年度まちづくり座談会会議録（来迎寺）

開催日時	令和6年9月17日（火）午後7時00分～午後8時20分
開催場所	来迎寺公民館
出席者	町長 庄司 中 副町長 高橋 裕 保健福祉課福祉課長 青藤佳幸 産業振興課長 八鍬 誠 建設課長 大沼進悟 総務課長 土屋弘行 まちづくり推進課長 大山和彦 教育文化課長 小林基流
出席者	11名（男性9・女性2）

議事概要

1. 開 会	土屋総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）出席者紹介
2. 町長あいさつ・今後のまちづくりについて説明	庄司町長
3. 予算・支援事業等説明	総務課長 ふたば横山保育園関係説明 保健福祉課長
4. 懇談・意見交換	
●●さん	●●です。来迎寺入るところの、元のポンプ小屋のところの、こちらの方から来て、左の方に来て、そこから高橋文彦さん家の前まで消雪あるわけなんですけど、冬になると、今は分からないんですけど、冬になると消雪道路の高さよりもアスファルトの方が高くてですね、左側がずっと全然雪が消えない状態になっているんですね。何が問題かという、そのままずっと消えなくてですね。●●さん家の前もずっと消えないので、車が入り出来ない状態、小屋もあるので出来ない状態なんです。そのアスファルト一回削ってやってもらったんですが、消雪道路のセンターよりも高いので、こっちに水が流れて来ないんですね。左側の方に。そこがなんとかできないでしょうか。
建設課長	はい、ありがとうございます。この公民館の前から町道の方？
●●さん	公民館の北の方。
建設課長	だとすると県道になるわけですね。
●●さん	●●さんのところから●●さんのところまで。向かって右側の方。
建設課長	冬場の状況をちょっと確認してから、県道なので、ちょっと我々、どうこう出来なくて申し訳ないですけど、県の方にちょっと状況を伝えながら、出来るだけ早く対処してもらいように、連絡をまずさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
●●さん	●●と申します。私の家がこの町道なんですけども、アスファルト舗装なった時点で、側溝をつけてもらいました。こっち側は、流雪溝で水がどんどん流れている状況なんですけど、あっちの方は、もう40年くらい前に側溝入っているもので、泥がだいぶ溜まってい

	<p>るんです。環境的にもかなり悪くて、水が流れないような状態で、開けたことないから。クリーンアップは、やっているんですけども、側溝まではどうしても出来ませんので、何とか出来ないかなと思います。</p>
総務課長	<p>ちなみにその側溝の流末はどこに入っていくんですか？</p>
●●さん	<p>道路を横断して流雪溝の方に入ります。ちょうど真ん中まで来て、真ん中で道路を横断して流雪溝の側溝に入ります。勾配もないし、かなり泥が堆積している状況です。もう40年くらい、側溝のふたを開けたことがない。</p>
建設課長	<p>地区の方でやってくれというのは難しいことだと思いますので、まずは現場の方を確認させていただいて、どんなことが出来るか考えながら、できるだけ早く対処できればと思いますので、まずはちょっと持ち帰りさせていただいてよろしいですか。ありがとうございます。</p>
●●さん	<p>はい、●●です。時報なんだけども、いまいちなんかしっくりしない時報だと思うんだよね。どうか知らないけども、いまいち馴染み無いし、もうちょっと柔らかい、普通のなんか耳障りのいい音楽にしてもらえないでしょうか。そういう話って他から無いでしょうか。</p>
総務課長	<p>今、●●さんから出たご意見は、他の地区からも少し出ております。それで、その際に私もお答えをしているんですけども、これまでは童謡を流していたところですけども、地域おこし協力隊の協力とか発案とかもあって、一応、四季に合わせたような形で、バイオリンの演奏で、その作品というような、時報を作ったというような経緯があります。一応その目的としましては、大石田町らしい文化の振興、芸術の振興ですね。バイオリンとか音楽という芸術の振興ということで、ちょっと始めさせていただいたという経緯がございます。今しばらくですね、ちょっと流させていただいてですね、もっと他の地区からもそういう話が出てきたら、アンケートなどを実施いたしまして、それからどうするか検討させていただきたいなというふうに思っておりますので、そういうご意見があるということは十分に認識しております。</p>
●●さん	<p>例えば、クラシックの四季なんていうのもあるんじゃないですか。ああいうものを使った場合というのは、お金取られるのかな？</p>
総務課長	<p>録音して入れ替えする必要があり、その費用は発生してくる。著作権は70年超えるとそうした権利権は消滅するという認識でおりますので、それはかからないとは思いますが。</p>
●●さん	<p>勝手な要望だけど、オーソドックスなクラシックにしてほしいなと思います。以上です。</p>
総務課長	<p>重々認識はしておりますので検討したいと思います。</p>
庄司町長	<p>今ちょうど来られていまして、そのバイオリニストが、今ちょうど6時から、虹プラのホール前で演奏されています。日曜日までぜひ聴いてください。</p>

●●さん	<p>大石田駅で IC カードのスイカ使えないと思うんですけど、今後使えるようになる予定ってあるんですか？観光で来た方ってスイカ使って在来線とか乗って行けないのは、観光面で不便だし、海外の方に大石田からスイカ使えないと説明しているのが大変に見えたというのがあるので、新幹線だと e チケットでスイカとか使えるんですけど、新幹線で使えるのに、在来線で使えないというのが不便と思うのですが、今後そういうのが使えるようになるのかどうか。新幹線で使えるのに在来線で使えないのと、村山までは使えるのに大石田は使えないのは何でなのかなと。</p>
まちづくり 推進課長	<p>スイカが大石田駅から村山駅まで使えないということで、先に JR の方から発表された後、町の方でも JR に対して、是非大石田駅まで使えるようにという形で要望活動はさせていただいております。ただ、やはり JR の方でも、システムの入れ替えでありましたり、スイカを1駅に入れることで、億単位のお金がかかるということで、なかなか実現には至っていない状況でございます。今後とも、当然我々としても、これだけキャッシュレスの時代となりますとスイカが使えることは、大変便利なことであると認識しておりますので今後とも JR に対しまして、要望活動を続けてまいります。</p>
●●さん	<p>●●と申します。今、私、農業をしているのですが、前職が養護学校、特別支援学校の教員をしていました。この町内の支援を必要とする子どもたちにも関わる機会があって、高校生の子もたちとも関わりをして、私が辞めた後、無事卒業して就職したという情報もいただきました。一般の企業さんに就職した子もいれば、大石田には福祉の事業所がないので、別の市町村でお世話になっているというケースもあるということで、良かったなと思って話を聞いたのですが、在職の中で、小学校の時代、低学年の子もたちと保護者の方とお話し出来たし、卒業して社会人になるというステージの保護者の方もお話し出来ました。その都度、福祉課の方との連携が重要になってきていて、いろんなサポートを大石田町からもいただいた記憶があります。サービスを利用するとかという時の手続きに関しては、学校の方で教えていただいてありがたいんですけども、実はその隙間隙間にたくさんの保護者の方の悩みや不安や要望が実はあるんですね。学校はそういう対応をしているいろいろ話を聞いたりということは出来ているんだけど、やっぱり生活に関わる部分とか、そういう悩み・相談がたくさんありました。例えば小学校だと、学校に入らないうちから、養護学校か普通学校かというところで悩まれて、どちらを選んでも、放課後、誰も見る人いなくて、じゃあどこ使ったら良いんだろうというのでまた福祉の方に相談させていただいたり。あとは、卒業すると今度は社会人になるんですけども、そこでもお家の方は、学校終わったからといって悩みは尽きず、就職したらしたでの悩みがあり、親亡き後どうするかという話題も出されるお家の方がいます。あとグループホームというサービスがあるけれども、もちろん大石田には無く、この辺だと新庄ぐらいに行かないとそのサービスは受けられない。そういった手続きをするのに、養護学校だといろんな進路の勉強なんかを企画できるんですけども、支援学校のない小学校の特別支援学級とかに、保護者の方から圧倒的に情報が少なく、どんなサービスがあるかすらも分からない、情報が不足しているという話を聞いたことがある。福祉課の方にまず行って見て、なんてよく学校の方も話題に出すんですけども、行ったけども、ちょっと回答を得られなかった、なんて大石田に限らずですが、どこに聞いたら良いか、結局分からないで終わってしまった、なんて話もあったりするので、すごく込み</p>

	<p>入った手続きが、障害の福祉のサービスのこともあるというのは、承知しているんですが、大石田に無いから、そのサービスが無いから分かりませんが、でないような、じゃあどんな情報があるのかなとか、どこに行けば聞けるとか、誰に聞けば良いとか、というような対応をしてもらおうと、保護者の方たちも、少し安心というか、手がかりが見えるのかなって思います。資料の4ページにも、子育て福祉関係のところが一番最後の丸に切れ目のない一体的な支援を実施するように、町長さんの安心した子育てができるまちづくりなんていうことも出ていると思いますが、圧倒的に数は少ないです。その支援を要する子育ての保護者の実数というのは、多分、相談する件数もそんなにたくさん、どんどん窓口に来るなんてケースでは無かったりして、すごくレアな相談内容があったり、そのケースケースで、福祉課の方も対応が大変なんだろうと、学校在住の時はそういうふうを感じる年もありました。是非勉強していただいて、こんな情報がある、支援する場所がたくさん大石田にあればそこに行ってくださいで良いんですけど、無い実態があるので、まずは福祉課の方で、こんなことが考えられるかなとか、どこに聞けば良いよとか、情報提供できるような研修を是非していただいて、よろしく願いしたいなと思います。私も支援する相談員という立場の仕事ももらっているんで、リンクしながら、持っている知識しかないんで、最新の情報も提供したいけれども、私も場所が離れてしまったので、福祉課のより良い充実を願っていますので、よろしく願います。</p>
<p>保健福祉課長</p>	<p>はい、ありがとうございます。アドバイスと言いますか、力になっていただけると心強いです。どうもありがとうございます。体制的には、こちらの4ページの方にあるのが、子ども家庭センターというのが、今年から大石田町にも設置になりました。ただやっぱり、これから勉強していく部分も多くて、いろいろ協力いただきながら、切れ目のない温かな児童福祉をしていかなければならないと思いますのでこれから、今回のご意見も参考にしながら対応していきたいと思います。</p>
<p>教育文化課長</p>	<p>教育委員会の方でも、今、スクールソーシャルワークコーディネーターを、令和4年から配置しておりますので、そちらの方は何でも相談に乗っておりますので、もしそういう保護者の方が困ったことがありましたら、そちらの方にも学校を通して連絡いただければ、相談に乗っていただけたと思います。</p>
<p>●●さん</p>	<p>学校通しては相談しやすいのかな？</p>
<p>教育文化課長</p>	<p>もし学校に相談しづらいことであれば、直接教育委員会の方でも大丈夫です。学校通した方がいろいろと相談しやすいのかなと思いますが、もし学校に相談しにくいのであれば、直接教育委員会でも大丈夫です。</p>
<p>●●さん</p>	<p>そもそも相談しにくい内容だったりするので、その辺りの近づき方とか、待ってても来ないので発信をぜひお願いしたいです。</p>
<p>教育文化課長</p>	<p>学校の方に「スクールソーシャルワークコーディネーターと相談したい」と言って繋いでいただだけでも良いですので、直接でも学校を通してでも大丈夫ですので、ご活用ください。</p>

●●さん	<p>総合型スポーツクラブ関係で聞きたいのですが、私はパラスポーツ関係の指導員という立場で動いているわけなんです、先日新庄の明倫学園に学年行事で昨日一昨日行ってきて、パラスポーツ関係の授業、聞いてきたんですけども、大石田町では今回、パラスポーツの水泳、齋藤元希さんが出ました。ところが、報告とかがまだ全然ないような気がしているんですけども、パラスポーツに対する理解度どのくらい進んでいるのか。また、用具も総合型で買っているはずなんですけれども、カローリングも使った形跡もないし、授業もしていないような感じなんです。</p> <p>私たち障害者の方でも、今の横山の(学童保育園の)センターで、月2回ほどやっているんですけども、年配者は一生懸命にやっているんですけども、総合型のカローリングなどが、しているのかしていないのか、せっかく道具は40万円もする道具があるのに、全然使っている形跡がないので、この辺、どういう経緯になっているのか、ちょっと聞いてみたいと思います。</p>
教育文化 課長	<p>総合型の方にも、いつもご協力いただいて、感謝しております。カローリングの道具につきましては、toto(トト)の助成があるうちに購入しまして、そちらの方を使う教室とかもする予定なんですけれども、主に貸出用ということで、各地区の方で使っていただければということで、まず購入した経緯があります。ただ、やったこともないやつをいきなりやってみると言われても、なかなか出来ないと思うので、そちらの方の教室とかを予定はしていたんですけども、なかなかコロナとかもありまして、地区で開催することもできないまま現在に至っておりますので、今後、有効に活用していきたいと思います。またパラスポーツについてどれくらい理解度があるかという、パラリンピックで見る程度の理解なのかなとは思いますが、小学校等ではボッチャとかパラスポーツを体験したりするような授業とかも行ってありますし、あと、齋藤元希選手の方の報告会については、これから本人がこちらの方に来る機会等も調整して、報告会は行う予定をしております。こちらの方は日時等決まりましたら、また全戸配布の方のチラシで応援する会の方からご案内があると思いますので、是非ご来場いただければと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
●●さん	<p>それに対して、今から統合小学校になるわけなんですけれども、(他の市町村で)例えば大石田学園とか小中一貫という形になるのかならないのかも含めて、戸沢村でもやっているし、一貫校になるのかならないのかお聞きしたい。</p>
教育文化 課長	<p>小学校中学校の教育のやり方として一貫教育というのは必ずしも一つにならなくても、小学校、中学校、別々でもできます。戸沢村とか新庄方面の方で例を挙げていただきましたけど、そちらの方は義務教育学校ということで、小学校1年生から中学校3年生までの9年間を自由度を持って、例えば1年から4年生までを一つの区切りにして、5年生から中1までを一つの区切りにして、中2、中3を一つの区切りにしてというふうな段階的に、自由にその学校でカリキュラムを組めるんですけども、そちらの方がまだ絶対数が少ないので、成功例、失敗例というのが、はっきりとまだ多く出ておりません。ですので、こちらの方はまだ様子見をしているという形で、今後、今回令和9年度に開校する</p>

	<p>小学校につきましては、中学校と渡り廊下で繋いで施設を一体型にした一貫教育ということで、自由に行き来が出来ます。ただ、1年生から6年生、小学校はあります。卒業して新しく中学校に入学しますという、この形態は崩さないですけども、9年間を通したカリキュラムを小学校、中学校で連携して行うという風な形の一貫教育というふうに位置づけておりますので、まずはそれで進める予定となっておりますが、その後、義務教育学校の方のメリット、デメリットを検証して、また児童数、生徒数も減りますので、これ以上減ったらちょっと義務教育学校にした方が良くないかというような議論も当然出ると思います。そうなった際にまた検討して、義務教育学校にするかしないかを決定していくというような姿勢を今取っているところです。</p>
<p>●●さん</p>	<p>障がい者で車椅子とか可能になる構想ですか？例えばエレベーターとか？</p>
<p>教育文化課長</p>	<p>もちろん玄関には階段のほかにもスロープがつきますし、校舎内にはエレベーターもあります。</p>
<p>●●さん</p>	<p>エレベーターって体育館の方の？</p>
<p>教育文化課長</p>	<p>体育館の方に行っても1階、2階のエレベーターがありますので、障がい者、例えば車椅子の方であっても自由に行き来は出来る。またそこで中学校も避難所にもなりますので、そういう方が来たとしても対応出来るように設計を今進めているところです。</p>
<p>●●さん</p>	<p>私、農業をやっているんですけど、担い手の方の集まりとか、今まで話させてもらっているんですけど、その中でちょっと思っているんですけど、実際の大石田の若い人たち、20代、10代の人たちで、実際これから就農を考えている人ってどれくらい希望者がいるのかというのを考えてみると、今、僕たちが50代に差し掛かっているところで、今、就農している人、若い人、一番下で30代くらいのそこら辺の人は見かけるんですけど、その下の年代というのはほとんど居ないような状態なんで、その中で、町の中の農地を守る、荒らさないようにするというのを居る人だけで考えると、とてもじゃないですけど、手が回らないような状態なのかなと思うんで、そこら辺は外の手を借りるとか人の手を補うような方法、手法ということを何か、町の方で考えていることというのが何かあるんですか？企業とか、第三セクターとか、法人化して、建設会社さんとか米作ってもらったりとかあるんですけど、そのようなビジョンでなんかあるんですか？</p>
<p>産業振興課長</p>	<p>●●さんからも参加してもらっていますが、地域計画の策定をやっておりますが、どこもあんな状態です。なかなか大石田ばかりというわけではないですが、なかなか若い担い手はいなくて、非常に困っている状況でございます。これから担い手がいなくなれば、農地が荒れてくるということもありますし、前から法人化に向けても説明会等も行っておりますが、なかなか大石田町は一人で農業を大きくしてきた方が多くて、なかなか法人化が進まない状況であります。鷹巣と大浦地区の方に法人化がありますが、その辺についても今後法人化についても進めていきたいというふうには考えておりますが、なかなか地域計画、今2回やりまして、3回目も本当はもうやる予定だったんですが、なかなか2回目の状況でなかなか進まないところもございまして、今ちょっと調整をさせてもら</p>

	<p>っておりまして、11月以降3回目の方をやっていきたいというふうに思っております。ただ非常に難しい課題だとは思っておりまして、それをどうするかというのは未だはっきりした施策の方は無いところでございます。</p>
町長	<p>町としてもこの度、夏にインターンシップ制で、4の方が県外から来られて、スイカの農業体験を2、3週間体験してもらいました。また、地域おこし協力隊の方も、来年度に向けて今、募集をかけています。農業ということで、そういった形で、移住とか、農業の担い手の方も雇えるような体制を整えていくんですけれども、また、その方々を教えるよという、指導者の方もやはり必要になってきますので、●●さんも是非、そういうのが来たら教えるよというふうな、受け入れるよというふうなことを言っていただければ、さらにそういう枠は増えていくのかなと思っています。やはり、日本全体でも、20年後の中心となる人がやはり、2割になると言われていますので、やはり、こういった新たな分野から、そういった形で農業をしてみたいなという方が増えるような体制、また、移住に来て住めるような体制は、少しでも取っていききたいと考えております。</p>
●●さん	<p>そういう、町でいろいろやっているという情報が、あまり見れないというのも悪いんですけど、もっと分かりやすいようなフィードバックがあれば、もっと良いかなと思うんです。町報とか、ラインとかは見れるんですけども、それ以上のこと、なかなか伝わらないことがあるので、もう少し何か分かりやすいような方法で、俺らにとっては、なかなか百姓しながらだと、忙しいので、飯食って寝てしまうってのもあるので、何とも、もっと分かりやすい方法で情報入ってくると良いかなと思います。俺らくらいだとスマホを触ったり、いろいろ出来ますけど、端末を持っていない人たちに向けて、紙で回覧板が来るというのも分かるんですけど、もっと噛み砕いた池上彰さんみたいな、コラムみたいな分かりやすいものを載せてもらおうと、さらに良いのかなと思います。いろいろと教えてもらっているのはありがたいんですけど、もうちょっともっと分かりやすくしてもらいたいと思います。</p>
●●さん	<p>地域おこし協力隊のさっきの話っていうのは、何を見ると分かるんですか？募集かけてるよっていうその地域おこしっていうやつ。</p>
まちづくり推進課長	<p>実際に地域おこし協力隊として募集をかけているので、全国の方に見ていただけるような形で、そういった募集サイトがある。</p>
●●さん	<p>それは見ないよね。募集する側じゃなくて、応募したい側じゃないから。</p>
まちづくり推進課長	<p>そういう方に対して、そういった募集サイトがございますので、そちらの方に、町として委託をして、来年、町長の説明にもあったように、農業の方で地域おこし協力隊を募集しますという話を流させていただいております。そういった運営会社の方でも、登録されている方がいらっしゃると、ちょっと条件的に合いそうだなという方にはピンポイントで、ダイレクトにこちらの運営会社の方から連絡が行くような形で、運営しているところに今頼んでおりますので、実際に応募が何人かは来ておりまして、そちらの方を、書類審査でありましたり、面談の方を組ませていただいた。まだ採用には至っておりませんが、こう</p>

<p>総務課長</p>	<p>いった状況です。</p> <p>先ほど●●さんからも、あの情報が入ってこないというふうなことでありますけれども、やはりその辺は工夫をさせていただいて、リアルタイムと言いますか、募集してますよでも良いですし、そんな感じの情報でも、流してですね、もしその方が来たとすれば、当然その師匠が必要なわけです。町長が言ったとおり、その辺の協力体制も構築していかなければならないと思いますので、やはりそういう活動をやってるんだということの周知の方もやはり大事なことかなと思ったところでもございました。それは今後検討して、情報提供の方はしていきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
<p>町長</p>	<p>次子子窯の●●さんとブルーノピープルさんが、例えば陶器の町ということで盛り上げたいということで、彼らが「私たちが教えるから地域おこし協力隊を募集してほしい」ということで、今、募集をかけている案件もあります。そういったことで、例えば、町に対して、「俺らが指導をするから募集してける」といった逆の提案も、もし、していただければ、対応していきたいと考えておりますので、是非そういったことがあればお願いします。</p>
<p>●●さん</p>	<p>東京あたりでは、農業人フェアをやってどうのこうのってあるみたいですがけれども、その時に、町の職員以外に、例えば、●●君みたいにね、現役でやっているような若い人を連れて行くなんて、そういうのもやっているの？</p>
<p>産業振興課長</p>	<p>8月に行われました。それについては職員で行っています。12月にまたそちらの方に出席したいと思うんですが、その時については農業をやっている方も一緒に行っていたらいい、お話をさせていただきたいということで、今、調整中です。</p>
<p>●●さん</p>	<p>やっている本人が行くのが一番に良いと思う。</p>
<p>産業振興課</p>	<p>いろんな方が来るので、本当に農業にちょっとだけ興味ある方とか、定住までの話じゃない方とかいろいろいるんですけど、そちらの方は、12月の冬の際は、ちょっと農業をしている方も一緒に。</p>
<p>●●さん</p>	<p>何人来てくれる予定ですか？</p>
<p>産業振興課</p>	<p>いや、今のところは一人です。</p>
<p>●●さん</p>	<p>一人ですか。それは難しいな。</p>
<p>産業振興課長</p>	<p>まずは、少しずつ進めていきたいと思います。</p>

6. 閉 会 （午後8時20分）